



特集 創業100周年記念祭・創業100周年記念式典

CONTENTS

- ❖ 理事長挨拶 / 副理事長挨拶 / 副院長挨拶
- ❖ 創業100周年に寄せて 各部署長からのご挨拶
- ❖ 創業100周年記念祭・創業100周年記念式典
- ❖ 熱中症について / 市民公開講座「循環器病について」
- ❖ お知らせ
- ❖ 法人概要

運営理念

- 一本の大きな木のように～地域に安心と豊かさを～
1. 信頼される質の高い医療・介護サービスを提供します。
 2. 全てに真心で対応します。
 3. 地域のニーズに積極的に対応します。
 4. 地域が豊かになるよう医療・介護を通して貢献します。

理事長のご挨拶



平素より当院の運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
当院は創業100周年を迎えました。当院は1925年(大正14年)7月5日にこの鹿島の地で医院として開業し、12年後の昭和12年には病院となり、昭和30年に医療法人となっております。この100年の間、医療の灯火を消すことなく今日に至ることができました。100年という長い年月の間には本当に様々な出来事がありました。そんな中、本日まで医業を継続して何とかやっていくことができたのは、今日まで当院に関わって下さった全ての方々のご支援のおかげと、改めて深甚なる感謝を申し上げる次第です。沢山の職員の皆様に支えて頂いたおかげで、志田病院が今ここに存在できています。

先日7月5日には創業100周年記念祭を開催致しました。沢山の地域の皆様にお集まり頂き、多くのお祝いの言葉を頂戴致しました。大変嬉しく、また大変感慨深く記念祭の時間を過ごしました。
昨今、医療介護業界は大変厳しい状況におかれています。生産年齢人口減少の実感急速に高まっており、人材確保の熾烈さは日に日に厳しさを増しています。また、経費の高騰もあり、病院・介護施設の運営は非常に厳しい状況に陥っています。そのような中で迎えた創業100周年ではありますが、これから先もこの地域に私達の医療介護サービスの提供がなくてはならないと、地域の皆様から思ってもらえるよう、これからも職員一丸となって地域のために尽力し続ける所存です。
今後ともご支援、ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

理事長 志田 知之

副理事長のご挨拶



当院は7月5日に創業100周年を迎えました。これもひとえに地域の皆様と多くの医療関係者の方々のご指導とご支援があったからこそと、心より感謝申し上げます。

先代の急逝により、期せずして現理事長が事業承継し、約30年になります。私も共に歩んでまいりましたが、承継当時、右も左もわからない大きな不安を抱えた中、かかりつけの患者さんからたくさんの励ましと温かい言葉をいただいたことは今でも忘れられません。

だからこそ「患者さんや地域の方、一緒に働くスタッフやまわりの医療関係者の方々から支えていただいているから今がある」ということを常に身をもって感じ、感謝の念を持ってここまで来ました。

承継当時は、とにかく急逝した先代の意志をつなぐという思いでいっぱいでしたが、「かかりつけ医」として求められる医療にスタッフと共に奮闘する中で、それは次第に自分たちの意志に変わっていきました。

時代とともに求められる医療や介護サービスも変化してまいります。これからは地域の皆様に頼りにされ選んでいただけるよう、新たな世紀に向け着実に歩みを進めてまいります。これからは何卒よろしくお願い申し上げます。

副理事長 志田 かおる

創業100周年記念事業実行委員長のご挨拶



当院は2025年で創業100周年を迎えました。同時に今年には戦後80年の節目の年でもあります。戦前～戦中と当院は混乱期を乗り越え、また戦後には高度成長に伴う医療の進化、国民皆保険制度や介護保険制度の導入、公衆衛生の強化などに伴い、地域医療への貢献という変わらないもののために、我々の組織は変革を続けてきたと自負しています。

我々は2011年より健診センターを立ち上げました。地域住民や労働者の方々の健康増進・疾病発症予防、早期発見・早期治療、更にリハビリによる再発防止や合併症予防のための組織として、現在では多くの方にご利用いただけるようになりました。これからは地元可愛され、また全ての人々が安心して生きていけるように、日々研鑽しながら皆様とともに歩んでいきたいと思っております。

副院長 大石 浩隆

創業100周年に寄せて 各部署長からのご挨拶



法人本部 本部長
志波 徹人

私は、2015年4月に金融機関から志田病院に出向し、その後志田病院へ転職させて頂きました。当時は48床の小さな病院で90周年となる年であった事をよく覚えています。

あれから10年、6年前の2019年は近くの病院から事業譲渡を受け、新館を建設し病床を移し80床の病院へ大きく変貌していきました。この際も地域の方々の多大なご協力を頂き、感謝しております。創業100周年を迎えるにあたり、これから100年先も地域に根ざした医療機関として、地域に必要とされる医療機関であり続けたいと思います。引き続き、地域の方々のお力添えに感謝致します。



事務部 部長
宮地 俊明

平素より地域の方々には、当院の運営にご理解とご協力を賜り、誠に有難うございます。おかげさまで当院は本年、創業100周年を迎えることができました。これもひとえに、地域の方々の暖かいご支援の賜物と感謝申し上げます。

私も医療に従事し、1年弱、ようやく医療とはが少しずつ見えてきた段階ではあります。今後も地域と医療を取り巻く環境は大きく変化していくものと思います。微力ながら地域の医療を少しでも支えられる存在になることを念頭に頑張っております。



診療部 部長
坂本 浩嗣

私は普段、検査の場面で診療に携わっています。エコー検査の際、お腹の術創の跡を見て「昔、何か手術をされましたか?」とお尋ねすると、「若い時、誠二先生(稀に英利先生のお名前を聞くことも!)に盲腸の手術ばしてもらったもんね。」と、当時のお話を伺うことがあります。そのたびに、この鹿島の地に根ざした医療を昔から継続してきて今があるのだなと改めて感じます。

この先も地域に頼られる医療・介護機関で在り続けられるよう努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



看護部 部長
松浦 美香

創業100周年という大きな節目を迎えました。当院に入職し、地域の皆様との出会いはもちろんのこと、研修や学会を通じて全国の多くの方々とも繋がることができました。すべての出会いが学びと成長の源であり、日々の看護に活かされています。これからも地域に根ざし、広い視野で信頼される看護を提供して参ります。皆様のご支援に心より感謝申し上げます。



栄養部 部長
立花 明子

自分の管理栄養士としての人生は、志田病院の変遷とともにありました。入職の頃は、患者さんに美味しい食事を提供し、元気になり病気を治して退院してもらうことを考えていました。地域の方から「志田病院の食事はおいしい」と言って頂き、嬉しいとともに、この品質を落としてはいけないという管理栄養士の責任を感じたのを思い出します。

今は治療にもリハビリにも栄養管理が重要、いかにして筋肉を増やすか栄養状態を改善するかも求められる時代となりました。食べておいしく、身体にも有効な食事を今後も心がけていきたいと思っております。



リハビリ部 部長
上杉 義隆

2003年に入職した当時、リハビリスタッフは私1人でしたが、現在は50名近いスタッフが在職しています。

2006年にリハビリセンターが増築され、広々とした空間でリハビリが提供できるようになりました。リハビリセンターでは、毎日患者さんが積極的にリハビリに取り組み、笑顔で退院する姿を見ることができます。これは私たちの喜びであり、生きがいでもあります。これからも誰もが住み慣れた場所でその人らしく生き生きと生活ができるよう、質の高いリハビリを提供していきます。今後ともよろしくお願い致します。



介護保険部 部長
木原 真一

私が携わっている介護保険サービスは、2003年にグループホームさくら荘を開設し、現在では訪問リハビリを含め8つの事業所を運営しています。地域の皆様には日頃から、ボランティア慰問やイベントへのご協力、運営推進会議への参加など多大なお力添えを頂いております。慰問やイベントで近所の顔見知りの方を見つけた利用者さんが笑顔で話しかけられている姿をみると、地域との繋がりの大切さを実感するとともに、私自身の仕事のモチベーションにも繋がります。

これからも地域に根ざした法人として、住み慣れた地域で誰もが安心して暮らし続けられるよう質の高い介護サービスの提供はもちろんのこと、地域の皆様との交流を深め、共に地域を創っていく活動にも更に力を入れて行きます。地域の皆様と力を合わせ、次の100年も地域社会に貢献できるよう、スタッフ一同精進して参ります。

100周年の創業記念日である7月5日に地域の方へむけた「創業100周年記念祭」を開催致しました。ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた地域の方々、そして日頃より私たちを支えてくださっている全ての皆様に、心より御礼申し上げます。当日は過去の歩みを振り返る展示や、循環器病の市民公開講座、子供達・高校生の皆様による催し物、地域の方々との交流イベント等を通じて、多くの笑顔と温かい言葉に触れることが出来ました。100年という歴史の重みと、それを支えてくださった方々の存在の大きさを改めて実感する一日となりました。



理事長記念講演



共生保育園お遊戯



鹿島高校吹奏楽部祝奏



各種体験ブース



マルシェ



就職相談



お祝いのお花もたくさん頂きました



バルーンリリース



シダワンもお出迎え



市民公開講座

❖創業100周年記念誌を作成しました❖

この度、「医療法人天心中志田病院創業100周年記念誌」を発刊致しました。本記念誌では、1925年(大正14年)の創業から2025年までの歩みについてエピソードを交えて紹介しております。紙面後半には、当院がこれまで特に力を入れてきた取り組みについてまとめました。写真を多く用いており、見やすい構成になっております。待合室にも置いておりますので、ぜひ一度お手にとってご覧いただければ幸いです。最後になりますが、制作にあたり平素よりお世話になっております皆様から多くのご祝辞を頂戴しました。この場をお借りし、心より御礼申し上げます。

創業100周年記念誌制作担当 診療部長 坂本浩嗣

※待合室にも置いておりますので、是非ご覧下さい。



2025.7.12

創業100周年記念式典

7月12日大安吉日に、ホテルニューオータニ佐賀にて「創業100周年記念式典」を執り行いました。
ご多忙の中、ご臨席賜りました来賓の皆様、そして日頃より当院を支えてくださるすべての皆様に心より感謝申し上げます。



式典では、佐賀県知事山口祥義様をはじめ、たくさんの方々から心温まる祝辞を頂戴いたしました。ピアニストである住江一郎様からピアノ演奏による祝奏も戴きました。皆様からの温かいお言葉と素晴らしい演奏は100年の歴史を刻んできた当院にとって、何よりの喜びと励みとなりました。



また、法人職員による祝舞が披露され、日頃の業務とは異なる一面を見せ会場を魅了しました。さらに、理事長と職員で結成されたバンドにスペシャルゲストとして住江様があったバンド演奏や佐賀にゆかりのある品のお土産抽選会がサプライズで行われ、会場はたいへん盛り上がり、拍手と笑顔に包まれました。



これまで支えていただいた皆様に感謝の気持ちを込めて開催した式典は、皆様のおかげにより、盛会のうちに終了いたしました。

この記念すべき日を新たな出発点とし、これからも地域に根差し、歩みを進めて参ります。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

暑い夏を乗り切るために・・・熱中症を防ぎましょう



こんな症状があったら、熱中症かも

めまいや頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、高体温、大量の発汗、筋肉痛、痙攣

このような症状を感じたときは、涼しい場所へ移動し、水分・塩分を補給しましょう。症状が改善しない場合や悪化する場合は、医療機関を受診しましょう。

気をつけよう！子供の熱中症

- 子供は背が低く、地面からの照り返しを強く受けます。その為、大人よりも熱中症になりやすいので、こまめに水分補給を行うようにしましょう。
- 遊びに夢中になると熱中症のサインに気づきにくい為、気づいた時には熱中症になっていることも。
- 「エンジンをかけているから大丈夫」「ほんの少しだから・・・」と車内へ乗せたまま離れないようにしましょう。

要注意！高齢者の熱中症



高齢者は温度に対する感覚が弱くなり、夏でも厚着をする事があります。また喉が渴いているのに気がつきにくくなるため、脱水になりやすく、熱中症には要注意です。

熱中症は誰にでも起こる可能性があります。

適度な室温・湿度を保ち、水分・塩分を摂取し、適度な休息を取りましょう。

また、通気性・速乾性のある衣服を着用する、屋外では日傘の使用や帽子の着用をし、熱中症予防に努めましょう。

保冷剤や冷たく冷やしたタオルを使用するのも効果的です！



熱中症は屋外だけでなく室内でも発症することがあります。

重篤な場合には死に至ることもあります。

熱中症について理解し、熱中症予防を行い、今年の夏を乗り切りましょう。

市民公開講座「循環器病」について

7月5日に開催した市民公開講座では、循環器病についてお話ししました。

日本人における死因割合において、循環器病である脳心血管疾患の割合は20%以上を占めており、非常に身近かつ注意が必要な疾患です。その中で代表的なものが3つ挙げられます。

1つ目が虚血性心疾患です。心臓の筋肉を栄養する血管【冠動脈】が細くなったり詰まったりして虚血状態になる疾患です。『心筋梗塞』や『狭心症』が該当します。

2つ目が脳卒中です。脆くなった脳の血管から出血する『脳出血』と、脳の血管が詰まって虚血状態になる『脳梗塞』があります。この虚血性心疾患と脳卒中は発症すると重大な後遺症を伴ったり、そのまま亡くなるケースもある疾患です。

3つ目が高血圧です。高い方の血圧(収縮期血圧)が140以上を高血圧と診断します。高血圧は虚血性心疾患と脳卒中の主な原因であり、高血圧の治療が非常に重要です。高血圧の治療のためには、生活習慣の改善が大切です。減塩、禁煙、バランスの良い食事、節酒、適正体重の維持、運動を心がけましょう。それでも血圧のコントロールが難しい場合は、薬による治療が必要です。

循環器病は予防が重要です。高血圧治療に重点を置いて、継続した治療と評価(検査)が大切です。

当日はたくさんの方にご聴講いただき、誠にありがとうございました。

循環器病の検査

血液検査・心電図・胸部X線・心臓エコー・血管エコー

血液検査

心不全の指標

【BNP】

心臓(特に左心室)の負荷度により変化

その他基礎疾患の指標

【HbA1c】…糖尿病

【コレステロール】…高脂血症



心電図

正常

心房細動(不整脈)

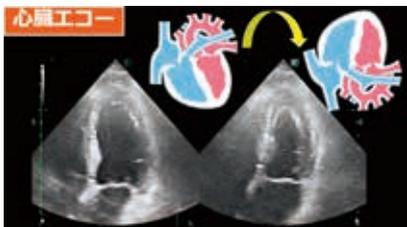
心筋梗塞



胸部X線



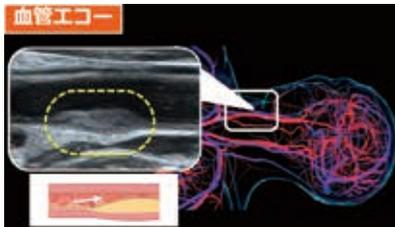
心臓エコー



心臓エコー



血管エコー



くるみんの認定を取得しました



2025年5月16日に厚生労働大臣より、くるみんの認定を受けました。「次世代育成支援対策推進法」に基づく制度で、『子育てサポート企業』（従業員の仕事と子育ての両立を支援する取り組みを行っている企業）として、鹿島・太良地域の300人以下の医療法人で初の認定となりました。

それに伴い、6月9日佐賀第2合同庁舎において、くるみん認定通知書交付式が行われ、労働局長 城 寿克様より「医療現場において看護師等の人材確保が大きな課題である中、働きやすさへの配慮が地域医療を支えるモデルケースとなり大きな価値のある取り組みである」とお言葉を頂きました。

今後も職員が共に協力しあいながら、仕事と子育ての両立ができる職場環境作りに取り組んでいきます。

日本慢性期医療協会 2024年度研修参加優秀施設「金賞」を受賞しました



良質な慢性期医療を提供する病院として職員の研修に意欲的な姿勢が認められ、法人全体で医療・ケアの質の向上を常に目指し真摯に取り組んでいる病院として表彰を受けました。これからも積極的に研修に参加し、その学びを活かしていきます。

看護部長が日本慢性期医療協会特定行為研修を修了し、特定行為認定看護師の認定を受けました



この度、看護師特定行為研修を無事終了し、特定看護師として新たな一步を踏み出すこととなりました。研修期間中は、病院並びに多くの皆様のご支援とご理解を賜り、心より感謝申し上げます。

特定行為研修では、これまでの看護実践をさらに深め、より迅速かつ的確な判断が求められる高度な看護技術と知識を習得しました。今後は、医師の手順書のもとで、より専門的なケアを提供し、チーム医療のキーパーソンとして患者さんの安心、安全な療養生活を支えて参ります。また、当院の看護の質向上に貢献すべく、次世代の育成や看護師全体のスキルアップにも尽力して参りたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

共に地域に貢献する仲間を募集中！



福利厚生

- ❖看護休暇・介護休暇
- ❖職員寮・家賃補助
- ❖永年勤続・各種表彰
- ❖看護学生奨学金制度

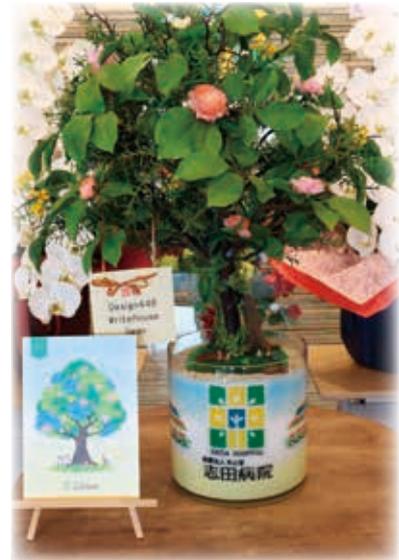
- ❖サークル活動補助金
- ❖メンタルヘルスサポート
- ❖学会・研修会補助金

お問い合わせ先：Tel.0954-63-1236

法人本部 採用担当まで

創業100周年のお祝いに サンドアートを頂きました

当院のコンセプトブックの表紙をモチーフとしたサンドアート作品を頂きました。お祝いに頂いた胡蝶蘭と共に、新館のエントランスに飾っています。ぜひ、ご覧下さい。



❖外来診療担当医 (2025年7月1日現在)

※予告なしに変更する場合がございますことをご了承下さい。

		月	火	水	木	金	土
内科1	午前	志田 知之	松山 悟	志田 知之	内川 和也	志田 知之	佐賀大学 医師
	午後	志田 誠一郎	内川 和也	松山 悟	志田 誠一郎	松田 和子	—
内科2	午前	内川 和也	江村 正	内川 和也	松山 悟	松山 悟	富永 秀樹
内科3	午前	吉田 佳世	志田 誠一郎	吉田 佳世	吉田 佳世	花田 嵩史	—
小児科	午前	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	佐賀大学 小児科医
	午後	佐賀大学 小児科医	—	志田 かおる	佐賀大学 小児科医	—	—
整形外科	午前	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	—
内視鏡	午前	松山 悟 志田 誠一郎	雨森 貞浩	雨森 貞浩	雨森 貞浩	内川 和也	—
健診	午前	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆
	午後	大石 浩隆	大石 浩隆	—	大石 浩隆	大石 浩隆	—

❖診療時間 ※診療科により、診療開始時間が異なります。

月～金	午前	8:30～12:00 (受付時間 11:30 まで)
	午後	14:00～17:00 (受付時間 16:30 まで)
土	午前	8:30～12:00 (受付時間 11:30 まで)

小児科外来

午前 9:00～12:00 (受付時間 11:30 まで)

午後 15:00～17:00 (受付時間 16:30 まで)

【火・金・土の午後：休診】

月・木曜 14:00～15:00 (予防接種外来)

水曜 14:00～15:00 (乳児健診外来)

整形外科・リウマチ科外来

月～金曜の午前のみ

※整形外科外来は、予約患者様を優先させて頂いております。予約なしで来院された場合、お待たせする場合がございますが何卒ご了承下さい。尚、予約診療のお問い合わせは代表電話にてお受け致します。

休診日：日曜・祝日



Homepage



LINE登録



Instagram

診療時間の変更、休診日、各種お知らせなどをいち早くお届けします。Instagramでは当法人の取り組みや日常のひとコマを閲覧できます。



最寄りバス停：乙丸西または乙丸東

最寄り駅：肥前鹿島駅(徒歩約7分)

編集・発行：医療法人 天心堂 情報管理室 2025年7月

HEALTHCARE CORPORATION TENSHINDO

【病床数】 回復期リハビリテーション病棟 32床
地域包括ケア病棟 48床
(地域包括ケア病床28床・療養病床20床)

【診療科目】 内科・外科・小児科・消化器科・整形外科
リハビリテーション科・リウマチ科

【併設施設】



グループホーム さくら荘
TEL 0954-63-1550



デイケア きんもくせい
TEL 0954-62-1226



小規模多機能ホーム くすの木
TEL 0954-62-1246



デイサービス 花水木
TEL 0954-68-0070



小規模デイサービス さざんか
TEL 0954-69-1270



ケアホーム はるにれハウス
TEL 0954-68-0681



居宅介護支援事業所 とまり木
TEL 0954-68-0136



医療法人 天心堂

志田病院

〒849-1304 佐賀県鹿島市大字中村2134番地4
TEL 0954-63-1236 FAX 0954-63-1237
<https://shidahp.com>